

かめやま 社協だより

2023.7
第74号



が
さ
な
り
う
ま
れ
る
あ
っ
て
つ
な
が
り

特集

- ・重層的支援体制整備事業の取り組み
- ・サロン活動団体の紹介



誰もが住み慣れた地域で暮らし続けるために ～重層的支援体制整備事業の取り組み～



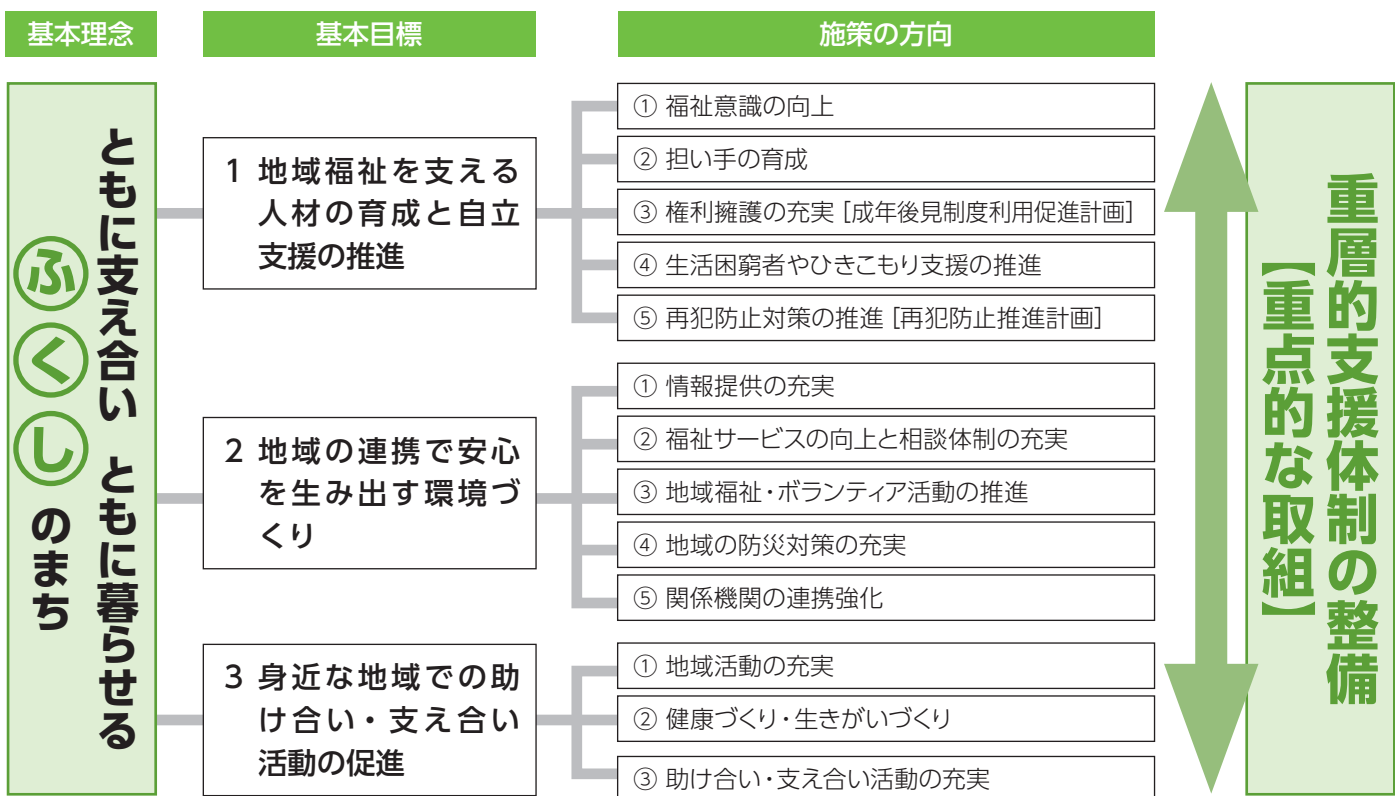
近年、社会の変化に伴い地域や家族のつながりが弱体化しています。そして多様化した福祉課題（※1）を抱え、制度の狭間で「生きづらさ」や「孤立」を感じる人々が増加しています。そのような背景から、国は社会福祉法の改正により、重層的支援体制整備事業を創設しました。

亀山市では令和2年度より、高齢、障がい、子育て、生活困窮等の各分野の単独の相談窓口では対応する事が難しい世帯の福祉課題に対して、縦割りではなく重なり合う部分を、市の相談支援包括化推進員と亀山社協のコミュニティソーシャルワーカー（CSW）が、一緒に関わり支援する事が出来るように包括的支援体制を構築しました。（※2）

そして令和4年度から、行政をはじめ、学校、福祉関係者、地域の方々などと連携・協力しながら亀山市に住む誰もが住み慣れた地域で暮らし続けるために、重層的支援整備体制事業に取り組み始めました。

地域福祉計画に位置付け

亀山市と亀山社協がともに策定した「第2次亀山市地域福祉計画（後期）」では、基本理念である「ともに支え合い ともに暮らせる ふくくしのまち」の実現に向け、地域福祉の様々な施策の方向性を示しています。亀山市では、本計画におけるすべての取組みが重層的支援体制の整備に資することから、重点的な取組として位置づけています。



※1 多様化する福祉課題とは（例）

8050問題 ……80代で年金暮らしの親とひきこもりの50代の子どもの世帯。親に何かあると生活できなくなってしまう可能性がある。

ヤングケアラー ……親の介護、家事、兄弟の世話をせざるを得ない環境に置かれている18歳未満の子ども

ダブルケア ……親の介護と子育てを同時に抱えている世帯（また、親が成人した子どもと孫の世話をしている世帯もある。）

相談者に寄り添った支援

私たちが大切にしていること、それは「相談者に寄り添った支援」です。福祉課題を抱えた方々に対して、絡まった糸を丁寧にときほぐしていきながら、より良い方向を考え、さまざまな方法で必要な支援につなげられるよう関わりのある支援機関の方々とともに相談にあたっています。

つながるシートの導入

高齢・障がい・子育て・生活困窮など各分野で受けた相談のうち、複合的な課題を抱えているケースを「支援と支援がつながる」ために「つながるシート」を導入し、情報共有がスムーズに行える体制を整えています。

市関係部局や学校現場などに周知

生活する中で関わったり福祉課題に気付く可能性のある、市役所の窓口業務を担っている部署（主に、税務課や上下水道課等）や、小・中学校などに事業の説明を行い、相談支援につなげています。



課題解決に向けみんなで考える ※2 ～多機関協働による包括的支援体制～

相談内容や状況を聞き取り、課題の整理を行います。また必要に応じて、関係機関が集まって課題解決に向けたサポート会議を行いながら役割分担や支援の方向性を検討します。相談者（世帯）を支援するチームの一員として関わり続け、各専門職が連携しながら継続的な相談支援を行います。



これからも

亀山市の重層的支援体制整備事業は複合化・複雑化・深刻化した福祉課題に対応できるような仕組みを整え、一人ひとりに合わせたオーダーメイド型で支援ができるよう取り組んでいます。しかし、すぐに解決できる課題ばかりではありません。長期間関わり続けながらその人らしい生活を送ることができるよう、関係機関と連携しながら引き続き丁寧な相談支援を行っていきます。

TEL0595-82-7985

相談無料

秘密厳守

明るく！楽しく！

笑顔あふれる地域のつながりづくり

～サロンに行ってみませんか？～



新型コロナウイルス感染症は現在、季節性インフルエンザと同様の5類感染症に該当し、法律に基づいた外出自粛や行動制限は無くなりました。今こそ、皆さんに住民や仲間同士で明るく、楽しく、笑顔を作る「サロン」活動を知っていただき、外出する機会にさせていただけたらと思います。今回は市内の3つの団体をご紹介します。皆さん、サロンに行ってみませんか？

サロンって何？

誰もが気軽に参加できる場所で、主に地域住民やボランティア等が各地区のコミュニティセンター等を利用して企画・運営を行っている地域交流の場です。

サロンは、高齢や障がいのある方、子育て中の親子等の外出する機会や仲間づくりの場となり、お互いに元気を分け合い、介護予防や孤独化の防止につながっています。

主な活動内容(例)：茶話会、手芸、体操、グランドゴルフ、調理 など



下庄いきいきサロン(昼生地区)

場 所：下庄集会所

日 時：第3日曜日 (13:30～15:30)

ふれあい・いきいきサロン

参加対象者：65歳以上

団 体 数：85団体



体操で身体をほぐします！



協力しながらつくります！



かわいいふくろうができました♪

●活動者の思い…

参加された皆さんがお互いに楽しそうにお話されている姿や、活動後に「楽しかった」と言われると嬉しく感じます。また、地域ではコロナ禍において自宅で転倒や骨折をされた方もいるとお聞きしました。今後も地域の皆さんが気兼ねなく来てもらえるよう、皆さんが「来てよかった」と思える活動をしていきたいです。



高齢者のための社会資源のしおり

今回、ご紹介した「下庄いきいきサロン」以外にも、市内では様々な場所でふれあい・いきいきサロン活動が展開されています。その中で、生活支援コーディネーターが中心となり発行した「高齢者のための社会資源のしおり」には、ふれあい・いきいきサロン団体の一覧(令和5年3月現在)が掲載されています。他にも介護タクシーや宅配サービスなどの情報も掲載されていますので、ぜひご覧ください！(ホームページからもご覧いただけます。)

ホームページ:パソコンまたはスマートフォンで「亀山社協」と検索！



高齢者のための
社会資源のしおり



にじいろサロン (城北地区)

場 所：総合保健福祉センター「あいあい」
日 時：月 1 回 (10:00 ~ 12:00)

子育てサロン

参加対象者：子育て中の親子
団 体 数：4 団体



みんなで貼り絵♪



僕の演奏きいてみて！



お母さんも楽しそう♡

●活動者の思い…

子育て中のお母さんが主役で、安心できる場所として活用してもらいたいです。また、みんなでアイデアを出し合いながら活動することで、一緒に学び・楽しむことにつながっています。これからもお母さんやお子様が「行きたい時にいける場所」として、続けていきたいです。



太田キッチンサロン (川崎地区)

場 所：太田宮農研修センター
日 時：毎月最終土曜日 (10:00 ~ 12:00)

コミュニティサロン

参加対象者：全世代
団 体 数：15 団体



パンを作ります！



かわいい小学生の先生に教えてもらいます♪



みんなでいただきます！

●活動者の思い…

参加者それぞれの特技(お菓子作り・フラワーアレンジメント・体操等)を生かすことで、みんなが輝ける場所であってほしいと思います。

今後は、調理したお菓子を持って地域への訪問、地域学習等を行い、幅広い世代が交流できる地域の居場所であり続けたいです。

社協の貸出備品の紹介

サロンや地域の活動で「何かゲームができれば…」「みんなと盛り上げたい！」等があれば、ぜひ社協の貸出備品をご活用ください。幼児用から大人まで楽しめる備品が約50種類！貸出方法は下記のとおりです。
【貸出方法】あいあい1番～3番窓口のいずれかにお越しいただき、申請書をご記入ください。(当日貸出も可能です。)



これからも、亀山社協では地域の皆様が取り組むサロン活動を支援します。
また、「サロンを始めたい！」「参加したい！」という方はお気軽にご相談ください。

●成年後見制度利用促進シンポジウムのご案内

成年後見制度とは様々な理由により物事を判断することが難しい方に代わり、援助者がいろいろな契約や手続きをする際にお手伝いする制度のことをいいます。今回、成年後見制度をより知っていただくため、シンポジウムを開催します。お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

【日時】 令和5年7月6日(木) 13:30～(13:00開場)

【会場】 亀山市文化会館中央コミュニティセンター(亀山市東御幸町63番地)

【内容】 第1部 基調落語(13:40～14:20)

「落語で知ろう!成年後見制度」 講演者 落語家 桂 ひな太郎 氏

第2部 トークセッション(14:30～15:40)

「成年後見制度の3つの場面について考える」

ファシリテーター 長友 薫輝 氏

(佛教大学社会福祉学部社会福祉学科 准教授)

【参加費】 無料(申込不要)

【問合せ先】 Tel 0595-82-7985(生活支援係)

【その他】 詳しくは、ホームページをご覧ください。



●新入職員紹介



まつばやし ともや
松林 知也 (福祉サービス事業係)

入職 令和4年4月

【好きなこと】

家族でおでかけすること
サウナで自分と向き合うこと

【ひとこと】

「毎日楽しく元気よく」を目標に仕事
に取り組んでいこうと思います。
よろしくお願いします。



くろだ
黒田 みずき (総務係)

入職 令和5年4月

【好きなこと】

水族館、動物園に行くこと

【ひとこと】

地域の皆様のお役に立てる
よう精一杯がんばりますので、
よろしくお願いします。

●令和5年度赤十字活動資金にご協力ありがとうございます。

皆様にご協力いただきました赤十字活動資金は、各地でおこる災害や国際的な救援活動、また血液事業などの医療事業等に役立てられます。

今後ともご理解ご協力いただきますよう、よろしくお願いします。



善意の寄付 (令和5年3月1日～令和5年6月1日まで)

しいのみ会 様、株式会社スズカ 様

お寄せいただきましたご芳志は、社会福祉事業のため有効活用させていただきます。厚くお礼申し上げます。

亀山市の福祉指数 (令和5年6月1日現在)

市総人口 49,324人 65歳以上の人口 13,483人(男性6,050人 女性7,433人)

世帯数 22,308世帯 18歳以下の人口 8,431人(男性4,375人 女性4,056人)

高齢化率 27.3%

印刷

株式会社 一誠堂

リサイクル適性 (A)

再生紙を使用しています。

発行 社会福祉法人 亀山市社会福祉協議会

〒519-0164

亀山市羽若町545番地 市総合保健福祉センター「あいあい」内

☎ 0595-82-7985 FAX 0595-83-1578

公式HP <https://kameyama-shakyo.or.jp>

facebook <https://facebook.com/kameyama.shakyo>

各WEBサイトに
アクセスできます!

Face
book



ホーム
ページ



You
Tube



鈴鹿 voiceFM (78.3MHz)

出演中!

ラジオ亀山社協だより

放送日:毎月第1火曜日の14:20頃

生放送ラジオ番組「めっちゃやすか!」内